



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第492号

2021年2月15日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

身近な公共施設がどんどんなくなる

八千代市は2050年に向け、身近な公共施設（学校・公民館・支所など）をどんどん削減する計画を立てています。この計画は、人口の減少と建築物の老朽化・耐震化の費用の負担を軽減するという「公共施設等総合管理計画」に基づいたものです。「未来を見据えた最適な公共サービスを目指す」と言いますが、住民にとって身近な公共施設が失われていくことになりかねません。

とりわけ、1970年代に急激な人口増加で建てられた学校が、子どもの減少により、児童・生徒が減り続けるとして削減・統廃合の対象になっています。その手始めが阿蘇・米本地域の小学校3校が統廃合されて阿蘇中学校に統合されるケースです。

小中一貫校という名のもとで行われる統廃合

市は1月に「公共施設等個別施設計画」を発表し、公共施設の総量で面積の60%以上を占めている学校を削減の対象にしています。

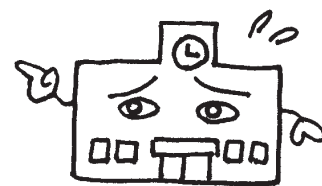
小・中学校の統廃合計画 により小中一貫校（義務教育学校）になる予定

- ① 阿蘇小、米本小、米本南小、阿蘇中
- ② 睦小、睦中
- ③ 村上小、村上東小、村上北小、村上中、村上東中
- ④ 勝田台小、勝田台南小、勝田台中
- ⑤ 八千代台小、八千代台西小、八千代台西中

小学校の統廃合計画

- ① 萱田小、萱田南小
- ② 高津小、西高津小、南高津小

22校が7校に
減らされる



地域住民との議論もなしに、しかも実施されていない小中一貫校についての検証もせずに、地域コミュニティの核となる小学校を勝手に廃校にすることは許されません。

公共施設は市民の財産、小学校区単位で整備を

子どもや高齢者のための保育所、学童保育、小学校、公園、公民館、高齢者の施設等々は、徒歩で通える場所に設置するべきです。

地域住民が親睦を深める町内会、婦人会、老人会、子供会、地域防災会などの活動のためには今ある公共施設の機能の充実が求められています。

公共施設は市民の財産です。どのような形で、運営して行くかは地域住民によって民主的に決定されるべきです。服部市政が一方的に小中学校の統廃合を進めることは絶対に容認できません。

日本共産党は、みなさんと一緒に、地域の宝、公共施設を守るために全力で頑張る決意です。